学校アンケートの結果のお知らせ

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。さて、12月から1月にかけてご協力をお願いしましたアンケートにつきまして、保護者の皆様方からたくさんの貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。結果につきまして、下記の通りまとめさせていただきました。皆様方からいただきましたご意見を今後の学校経営に活かしていきたいと考えております。

【保護者による学校評価の結果】

1 保護者による学校評価

実施日 令和6年12月～令和7年1月 回答保護者数114名

2 アンケート結果から

保護者アンケートは、全17項目で実施しました。そのうち肯定率が85%以上の項目は8つあり、順にあげると次のとおりでした。

N03	お子さんは思いやりのある優しい心が育っている	95%
N012	学校は「いじめ」のない楽しい学級づくりに努めている	91%
N015	学校は生活安全面で適切な指導や対策を行っている。	91%
N013	学校は一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援（特別支援教育）を大切にしている	90%
N016	学校は保護者や地域の人に学校の様子を知らせている	89%
N02	お子さんは毎日楽しそうに学校に通っている	88%
N011	学校はお子さんが困った時の相談に、適切に応じている	86%
N09	お子さんの考え、判断し、行動しようとする力は育ってきている (本校では、自力解決のある児童の育成をめざしています)	80%

昨年度よりが上昇した項目が7つありました。その中でも2つの項目が大きく伸びました。

N02	お子さんは毎日楽しそうに学校に通っている	+9
N09	お子さんの考え、判断し、行動しようとする力は育ってきている (本校では、自力解決のある児童の育成をめざしています)	+7

一方で、肯定率が70%未満の項目は5つでした。

N08	お子さんは授業が楽しくわかりやすいと言っている	65%
N05	お子さんはねばり強い心が育ってきている	55%
N06	お子さんは家庭学習の習慣が身につき、よく取り組んでいる	55%
N04	お子さんは進んで学習するようになってきている	53%
N07	お子さんは読書の習慣が身につき、よく取り組んでいる	27%

3 分析

今年度は、17項目の設問を設けました。多くの設問において「そう思う」「ややそう思う」の肯定的な回答が「あまりそう思わない」「そう思わない」の否定的回答を上回っています。学校が児童に対して行っている教育に対しての質問については、全設問における肯定的回答の平均は88%であり、本校の教育活動がおおむね指示されているものと受け止めています。

全質問の中で特に肯定的回答が85%以上であった項目は8項目あり、さらに90%以上であった項目は、「③お子さんは思いやりのある優しい心が育っている」「⑫学校は「いじめ」のない楽しい学級づくりに努めている」「⑬学校は一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援（特別支援教育）を大切にしている」「⑮学校は生活安全面で適切な指導や対策を行っている」の4項目で

した。これらは、学校教育目標の具現化を目指し、本校職員が一人ひとりの子どもへの丁寧な関わりを見せた成果であるとともに、心のバリアフリー教育を研究し、子どもたちに浸透させて豊かな心の育成に努めた成果でもあると考えます。

肯定的な回答が70%を下回った設問は、「④お子さんは進んで学習するようになってきている」「⑤お子さんはねばり強い心が育ってきている」「⑥お子さんは家庭学習の習慣が身につく、よく取り組んでいる」「⑦お子さんは読書の習慣が身につく、よく取り組んでいる」「⑧ お子さんは授業が楽しくわかりやすいと言っている」の5項目でした。これらの回答から、子どもたちの学ぶ意欲の向上が不可欠だと感じています。これらを改善していくために、興味・関心を引き出すための活動場面の工夫、ICTの活用など、学びを楽しさや興味につなげることで学習が苦にならず自然と定着するよう職員の授業力向上のための研修を計画し、児童が進んで学習に取り組めるように努めてまいります。また、家庭と連携した学習計画や進捗確認、学習環境の整備等を行い、家庭学習の定着を図り、学びの効率化を進めていこうと考えます。

新型感染症の影響で失われ気味であった家庭や地域との連携も、「⑭運動会や校外学習などの学校行事は充実している」「⑯学校は保護者や地域の人に学校の様子を知らせている」「⑰学校は保護者等との連絡手段のデジタル化を図っている」など、どれも90%近くの肯定的な回答得ることができました。近年のスピード化を重視し、包み隠さず情報提供をしてきた成果の表れだと感じています。今後もデジタル化を推し進め、スピード感ある学校経営に努めてまいります。

今回いただいたご意見に関しては、さらに分析を進め、現在に甘んじることなく学校全体のより一層の改善へと向けていきます。

4 学校評議員アンケート、会議より考察

学校評議員の方たちには、年間3回の会議とアンケートを実施していただきました。その中には、たくさんの肯定的なご意見をいただきました。しかし、安全や部活動等については改善の余地があるのではというお話しもいただきましたので、次年度に向けて改善を図ってまいります。

【学校評議員会議より】

- ・全体的に良い雰囲気での学習をしており、先生と生徒のつながりがとても良いと感じた。
- ・子どもたちは真面目に取り組んでおり、安心して授業を受けている様子が伺える。
- ・タブレットやパソコンを使って授業を行うことが常識となっており、これが新しい生活の仕方であり、先生方もよく研修している様子が分かる。
- ・校内がきれいに整備され、掲示物が分かりやすく豊富で、大人も子どもたちも興味を持てる内容だった。
- ・学校は、保護者等との連絡手段のデジタル化を図っている。
- ・山王小との関わりを持って16年経ちますが、今までで一番良い雰囲気を感じた。
- ・父親が多く参観していることに驚いた。夫婦で共有している様子がありとても良いと感じた。
- ・縦割りの活動が多く、児童の自発的活動につながっている。
- ・父親が多く参観していることに驚いた。夫婦で共有している様子があり、とても良いと感じた。
- ・プレゼンテーション型の授業が多かったが、学力をつける授業としてはどうなのだろうと感じている。
- ・子どもたちは、交通マナーを守り、安全に注意して登下校できないときがある。
- ・学校行事や部活動等は、適切に実施されている。